

2026年度

本郷9号線・8－1

福山市 本郷 町 地内

道路舗装工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L=147. 0m	
	舗装幅員	W=3. 6～4. 7m	
	不陸整正工	A=588m2	
	表層工	A=588m2	
	区画線工	L=288m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事(本郷9号線・8-1)に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書(別冊図面、仕様書)」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

- ・各処分場の現地確認写真

- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第5節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.08.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
舗装準備工					Y1E020401 レベル3
	1	式			
不陸整正 【補足材有無,補足材種類・規格】 【補足材整正厚】		m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満	588	m2			SPK26040231 00 単第0 -0001 表
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	588	m2			SPK26040241 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1A01140602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			SPK26040304 00 単第0 -0003 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1A01140603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	590	m2			SPK26040303 00 単第0 -0004 表
運搬処理工	1	式			Y1A011416 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1A01030202レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	29	m3			SPK26040155 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 As殻	69	t			F0000000002 00
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】	1	式			Y1E02100101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	288	m			SDT00001 00
道路付属施設工	1	式			単第0 -0006 表 Y1E0212 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1E021202 レベル3
車線分離標 【車線分離標規格,施工区分,施工規模】	1	式			Y1E02120204レベル4
車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式) 撤去 可変式(穿孔式)(1本脚) [規]10本未満	4	本			SS000093 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式) 設置 可変式(穿孔式)(1本脚) 高さ_650mm [規]10本未満	4	本			SS000093 00 単第0 -0008 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

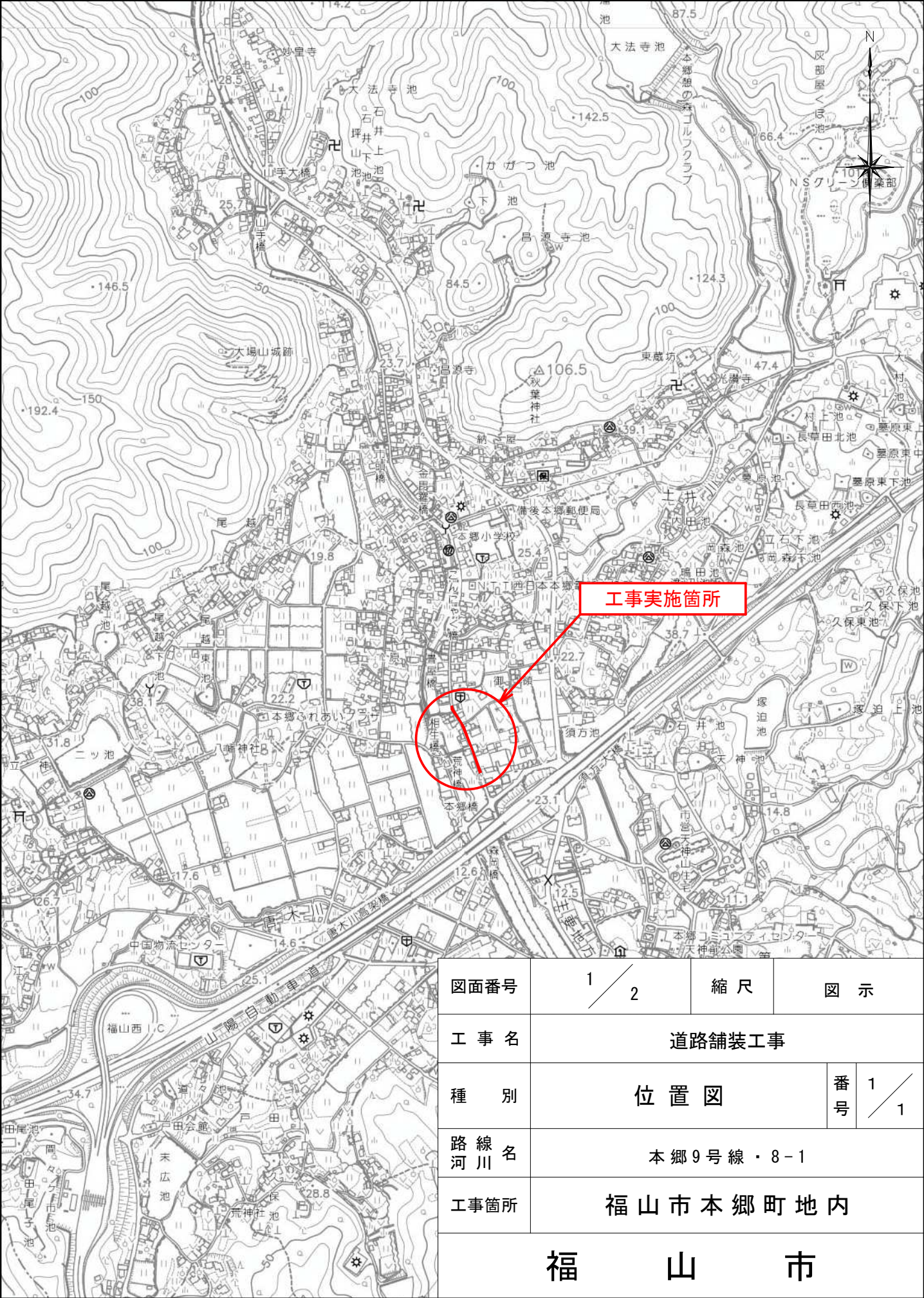
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0007

[illegible]

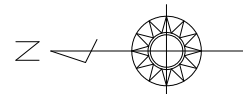
位置図 S=1/10,000



図面番号	1 / 2	縮 尺	図 示	
工 事 名	道路舗装工事			
種 別	位 置 図		番 号	1 / 1
路 線 名 河 川	本 郷 9 号 線 ・ 8 - 1			
工事箇所	福 山 市 本 郷 町 地 内			
福 山 市				

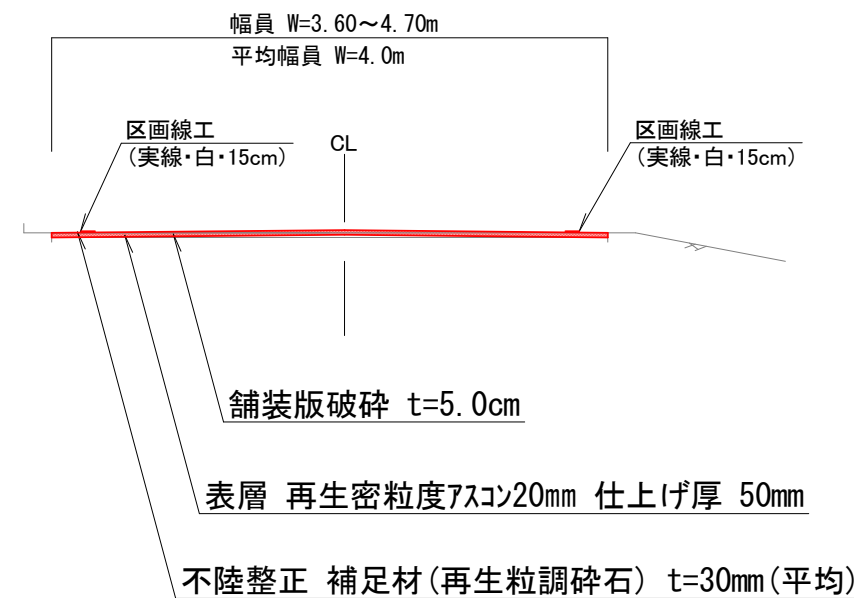
平 面 図

S=1:1000



標準横断面図

S=1:100



作成年月 2026年8月

図面番号	2 / 2		縮 尺	図 示	
工 種	道 路 舗 装 工 事				
種 別	平 面 図	標 準 横 断 面 図	番 号	1 / 1	
路 線 名 河 川 名	本 郷 9 号 線 ・ 8 - 1				
工事箇所	福 山 市 本 郷 町 地 内				
福 山 市 松 永 建 設 産 業 課					

参 考 図 書

施工単価表

頁0 -0001

不陸整正 SPK26040231 単第0 -0001 表
 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満 1 m2 当り
 機械構成比: 16.48% 労務構成比: 57.95% 材料構成比: 25.57% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 228.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	13.22%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.65%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.61%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	28.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整碎石 30～0mm	20.19%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0002

不陸整正

SPK26040231

單第0 -0001 表

補足材料有り RM-30

補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 16.48%

勞務構成比：

57.95%

材料構成比: 25.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

228.13000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0003

表層(車道・路肩部)

SPK26040241

単第0 -0002 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.32%

労務構成比:

10.25%

材料構成比: 88.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.84%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.13%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0004

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.32%
SPK26040241
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 10.25%
材料構成比: 88.43%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0002 表
1
標準単価:
m2 当り
1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.48%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0005

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 14.40% 労務構成比: 58.90% 材料構成比: 26.70% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040304
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0003 表
標準単価: 1 m 当り 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0006

鋪裝版切断

SPK26040304

單第0 -0003 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

勞務構成比：

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

731.83000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.28%

SPK26040303
障害等無し 舗装版厚15cm以下
労務構成比: 81.66%

材料構成比: 6.06%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1
標準単価:

m2 227.41000
当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0008

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 42.27%
SPK26040155
DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)
41.18%
労務構成比:
材料構成比: 16.55%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0005 表
標準単価: 1
m3 当り
2,485.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 E=1 舗装版破碎 DID区間無し -(全ての費用)			B=3 D=15 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0006 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	49.350	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0010

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0006 表

1000

m

当り

実線_15cm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式)

SS000093

單第0 -0007 表

撤去 可變式(穿孔式)(1本脚)

[規]10本未満

本 当 り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式)

SS000093

單第0 -0008 表

設置 可變式(穿孔式)(1本脚)

高さ_650mm [規]10本未満

本 当 り

[illegible]

工事総括表

工事区分・工種等	規格	計算式等	数量	設計数量
本工事費				
舗装				
構造物撤去工				
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	4.7+3.6+5.0	13.3	13 m
舗装版破碎	障害無し t=15cm以下	4.0×147.0	588.0	590 m2
As殻運搬	運搬距離L=3.5km以下	588.0×0.05	29.4	29 m3
As殻処分		29.4×2.35	69.1	69 t
舗装工				
表層	再生密粒度As(20) t=50mm	4.0×147.0	588.0	588 m2
不陸整正	補足材 30mm	4.0×147.0	588.0	588 m2
区画線工				
区画線設置	実線 白色 W=0.15m	147.0+97.0+44.0	288.0	288 m
道路付属物工				
車線分離標	撤去	4	4.0	4 本
車線分離標	設置(手間のみ)	4	4.0	4 本